

01

OCEAN'S DINER

住 所:青森市柳川1丁目4-2 A-FACTORY 1階

営業時間:11:00~18:00 ※17:30【L.O】

(休憩時間 15:00~16:00)

休 日:なし

T E L:017-752-9852



04

COFFEEMAN Good

住 所:青森市古川1丁目17-1 赤とんぼビル 1階

営業時間:11:00~18:00

休 日:不定休(Googleにて更新)

T E L:なし



2024年9月
アフヌン開始!

07

うみとひかり

住 所:青森県青森市安方1丁目1-40 アスパム14階

営業時間:18:00~23:00(L.O. フード22:00、ドリンク22:30)

休 日:毎週日・月、アスパムの定休日

T E L:017-752-1280

【アフタヌーンティー】

営業時間:毎週金曜日・土曜日(完全予約制)

①14:30~ ②15:00~ ③15:30~

アフタヌン予約

編集
山本 菜

Editor's Note
17

編集後記
あとがき

紅葉の時期がやってきましたね。秋の澄んだ空気の中、柔らかい陽の光を透かす色づいた葉っぱたち。そんな葉っぱたちが頭上にも足元にも広がって、そよ風でカサカサ、歩くたびにサクサク。いつまでも見ていたくなる景色だなと感じます。晴れた秋の休日には、紅葉のピクニックがおすすめです!

▲秋の彩り

■発行元:株式会社クロックアップ ■お問い合わせ:050-1258-9615

02

The AOMORI MARKET

住 所:青森市柳川1丁目2-3 青森駅ビル ラビナ 1階

営業時間:10:00~20:00

休 日:ラビナ休館日

T E L:017-757-9831

05

nickel

住 所:青森市古川1丁目17-1 赤とんぼビル 1階

営業時間:ランチ/12:00~14:00(土日)

ディナー/18:00~22:00

休 日:毎週月・火(その他不定休あり)

T E L:017-763-5114

各店舗への
アクセスマップ

Store Locations
Access Map

※店休日に関しては、賃切などの事情により、記載と異なる場合がございます。

楽しくまあとという間に過ぎる時間をプロデュース!

株式会社クロックアップでは「街を面白くデザインする」を企業理念に掲げ、様々な事業を展開しています。

- ・飲食事業
- ・食品製造事業
- ・食品販売事業
- ・まちづくり事業
- ・空間デザイン事業
- ・Web制作事業
- ・グラフィックデザイン事業
- ・イベント企画事業
- ・商品プロデュース事業
- ・メディア事業

会社HP

03

UGUISU

住 所:青森市新町1丁目11-16 ダイワロイネットホテル 青森1階

営業時間:朝食(6:30~9:30) ランチ(11:00~14:30【L.O】)

カフェ(11:00~17:00) デイナー(17:00~22:00)

休 日:不定休(SNS等にて告知)

T E L:017-764-0898

06

わたし、ローチョコレート

【チョコレート県内販売取り扱い店舗】

・UGUISU(青森市)

・The AOMORI MARKET(青森市)

・カネイリミュージアムショップ(八戸市)

・モホドリ蒸溜研究所(五所川原市)

※順不同、場合により取り扱いが無い場合もございますのでご了承ください。

【オンラインショップ】

わたし、ローチョコレート

ピーン・トゥー・バーのローチョコレート専門店

SWEETEST DAY

クッキー缶、クラフトコーラ等オリジナルスイーツをご用意しております。

2024年10月号【2024年10月1日(火)発行】

QLOCK UP TIMES

(1)

QLOCK UP TIMES

青森発
クロック・アップ・タイムズ

vol. 17

October.1
2024

QLOCK UP TIMESとは
株式会社クロックアップ(青森市)が取り組んでいる事業や地域での取組に加え、青森の魅力を発信することで、地域との繋がりを強化し、地域に根付いた持続可能なまちづくりを目指していくことを発信する新聞です。

What is QLOCK UP TIMES?
"This newspaper aims to promote the efforts and initiatives of QLOCK UP Co., Ltd. (located in Aomori City) in business and local community engagement, as well as to showcase the attractions of Aomori. By doing so, we seek to strengthen connections with the local community and promote sustainable community development rooted in the region."

TAKE
FREE

The AOMORI MARKET

地元企業だからこそ!

生産者も購入者も販売店も
3方良し!

皆さん、青森駅ビル「ラビナ」1階にある「The AOMORI MARKET」をご存じですか? このお店は、地元の「とびっきり美味しい!」を凝縮した、青森で唯一無二のグローバルストアです。「最高の青森県産良品を!」をコンセプトに、県内各地から厳選した旬の新鮮野菜や果物をはじめ、それらを使用した20種類以上のお惣菜やお弁当を取り揃えています。さらに、自社ブランドSWEETEST DAYのスイーツをはじめ、青森を感じさせるお洒落なスイーツやドリンクもラインナップ。これらはセンスのいいお土産としてもおすすめです。このお店の特徴の一つは、狭い店舗だからこそ量より質を重視した商品選定への徹底的なこだわりです。スタッフが実際に産地へ足を運び、現場を視察し、生産者と直接話した上で、「これをお客様に提供したい!絶対に満足していただける!」と確信した商品だけを販売しています。大きな店舗とは言えないかもしれませんが、生産者とお客様をつなぐ架け橋として、皆さんに幸せを届けることを目標に、スタッフ一同心を込めて努めてまいります! また、スタッフが作成したおすすめの食べ方を紹介するポップも見どころの一つですので、ぜひ足を運んでみてくださいね。

店長の山田さんにインタビュー!

- THE AOMORI MARKETだけの特別な魅力を教えてください
お客様と生産者さんととことん寄り添った商品展開です。お客様と生産者さんを繋ぎ、皆さんに喜びを提供する努力を日々行うのがTHE AOMORI MARKETの魅力だと思います!
- モットーを教えてください
日々笑顔でいること!
- お客様へ一言
商品を通した少しの変化で、毎日が楽しくなったり、幸せだなと感じて貰えるお手伝いが出来たら嬉しいです!

	THE AOMORI MARKET	近隣の類似店舗	スーパー
価格	○	○	◎
お惣菜の豊富さ	◎	△	◎
県産品の豊富さ	◎	◎	○
お土産の豊富さ	◎	○	△
厳選度合い	◎	△	○
スタッフの親身さ	◎	△	△
お客様笑顔度	◎	△	△
生産者との繋がり	◎	○	○
地元への還元度	◎	△	○

FARM TO TABLE

産食率

産食率とは、提供するお食事、お飲み物や販売している商品のうち、地元産の食材をどの程度取り入れているかを示す指標です。応援よろしくお願いします。

2024年 8月	UGUISU	OCEAN'S DINER	nickel	COFFEEMAN good	The AOMORI MARKET	SWEETEST DAY	うみとひかり	平均
	18.1%	21.3%	22.4%	9.5%	60.6%	1.7%	6.4%	20.0%

※算出方法【飲食店】消費額(県産品)÷消費額(全食材) 【小売】売上げた分の仕入額(県産品)÷売り上げた分の仕入額(全商品)



The

AOMORI MARKET

あおもりマーケット
船橋 小雪

手作りおにぎり

The AOMORI MARKET所属の船橋です。食べるのが大好きな私が1番わくわくする季節、食欲の秋ということで今回は夢工房の手作りおにぎりを紹介したいと思います。こちらは特に地元の方からの人気があり、最もリピートが多い商品です。初めておにぎりを見たお客様からは必ず第一声に「大きいね!」と言われるほど大きく食べ応えがあります。具材が美味しいのはもちろんのこと、1つでも満足感があるためお昼ご飯や軽食にぴったりです。青森県産の美味しいお米を使い、愛情を込めて毎朝一つ一つ手作業で握られています。食べるとどこか懐かしさを感じます。具材はさけ、すじこ、たらこの3種類でどれも美味しいのですが、私のイチオシはすじこです!東北以外の方は食べたことがない方も多いのではないのでしょうか。また、たらこは入荷数が少ないため出会えたあなたはラッキーかも!この他にも甘いなり寿司や甘い赤飯など毎日約240個売れている夢工房の惣菜は早い日では15:00頃には完売してしまうほどファンが多い商品です。大人から子供までみんなに愛される手作りおにぎりは、青森駅ビルラピナ1階The AOMORI MARKETにて販売しております。ぜひお越しください。なお、日曜日は夢工房の惣菜はお休みです。



夢工房のお惣菜▶



BEER & WINE & PAELLA

nickel

ベルギーで修行した料理人の店

ニケル

金田 理一郎

食べる、お薬! ?元気モリモリ雲谷ト森山農園さんのお野菜

青森の街が美しく燃える(じゃわめく)ような8月の少し前の休日、例年よりも不安定な降水により生育の遅れ気味なお野菜達が、ようやくヤル気をだしてきたようですと森山さんからご連絡を頂き、興味が有るとい知人と見学に行っていました。こちらの農園では化学肥料や農薬を一切使用せず、固定種や在来種の野菜や豆の生産をされています。当店では、開店当初よりお取引させて頂いており、季節のお野菜のラインナップに応じて、煮る、蒸す、焼く、揚げるなどの加熱法や、そのままサラダ、バーニャカウダ又は、塩揉みして調味液でマリネにしたりとお楽しみ頂けます。野菜その物のお味は勿論素晴らしいのですが、驚くべきはその食べた後です。『初めて食べたあの、身体の中から湧き上がるパワーと元気、その後の体調の良さ...』さながら、何かの滋養強壮剤のCMの様ですが、ホントナンです!!当店や、市内の幾つかのレストランで食べることができ、スーパーでも多少お目にかかれます。青森市内へは定期配達便等も御利用頂けるようなので、是非雲谷ト森山農園の森山さんが自然農法で栽培した、お薬の様なモリモリ元気の出る健康野菜をお試し下さいませ。きっと薬以上に身体が喜ぶハズです!!お店では、森山野菜を使用した特製ベジpizzaも人気です!(内容は季節により異なります)



雲谷ト森山農園さんで採れた自然農法のお野菜▶



COFFEEMAN

Good

コーヒーマングッド
橋本 雄大

うぐいす

佐々木 翔

青森から世界を魅了する伝統工芸

こんにちは!UGUISUの佐々木です。先日青森の伝統工芸品である『津軽びいどろ』を製造している北洋硝子さんへお邪魔し、工房を見学させて頂きました!私が小学生の時にも一度見学させて頂いた事があり、その時は正直そこまでの興味やワクワク感は無かった記憶があるのですが、大人になってからの見学はワクワク感が違いました!津軽びいどろは漁業で使われていた硝子の浮玉を造る技術を活かした、手づくりのあたたかみのある硝子製品で、日本の四季を感じさせる柔らかな色彩をまとったグラスや器が特徴です。現在はヨーロッパなどからも大量注文があるなど海外でも人気の工芸品に成長しているそうで、青森で世界の多くの人を魅了している硝子製品が作られていることに感動を覚えました!在籍している硝子職人の中には伝統工芸士の認定を持つ方もいらっしゃるそうでなんと4名しか居ないとか。津軽びいどろに使用される色ガラスは自社で作成しており、100色以上が存在するようで、販売スペースにはタンブラーやおちょこんなどのガラス製品がたくさん並べられており、目移りしてしまいました!工房の見学は一般の方でもできるようなので、ぜひ皆様にもおすすめしたいです!



伝統工芸士の技術!▶



OCEAN'S

DINER

オーシャンズダイナー
田澤 朋美

語学留学に挑戦!花の都ビクトリアへ

私は昨年の3月から1年間語学留学とワーキングホリデーでカナダのビクトリアに行ってきました。ビクトリアという場所はバンクーバー島の南端にあり、ガーデンシティ(花の都)と呼ばれるほど夏には色とりどりの綺麗な花と鮮やかな緑が都いっぱいに溢れる美しい都市です。かつてイギリス領だった影響もあり、建物の造りや食文化など英国の雰囲気 が漂い、風情ある街並みです。ここで、私がビクトリアで食べて美味しかった食事を紹介します。1つ目はフィッシュ&チップスです。フィッシュ&チップスは、大ぶりのシャケやタラのフライが特にとても美味しかったです!オーシャンズダイナーにもあるメニューですのでぜひ食べてみてください!2つ目はアフタヌーンティーです。The Empress Hotel というアフタヌーンティーが有名な場所に行ってきました。20種類以上から選べる紅茶や、スタンドに美しく並べられたケーキなどを頂きました。チップ込で日本円で約12,500円ほどでした。値段に驚愕しましたが、経験と思い出料と考えたら安いものだと思います。皆さん海外に行く機会がございましたら、ぜひカナダのビクトリアに行くことをおすすめします!



ビクトリアで一番有名な観光名所であるプリティッシュコロニア州議事堂▶



COFFEEMAN

Good

コーヒーマングッド
橋本 雄大

コーヒーの扉

突然ですが、何かを好きになった時の"キッカケ"となるできごとを皆さんは覚えていますか?私がコーヒーを好きになったキッカケは、エチオピアのイルガチフェという村で採れたナチュラルコーヒーです。琥珀色の液体なのに、完熟した葡萄のような香りと味わい、凝縮された甘さに当時衝撃を受けました。お店では地域や生産者は変わっても、エチオピアは常にラインナップするようにしています。その中でも、お客様が特に驚かれるのはTamiru Tadesse(タミル・タデッセ)さんのコーヒーです。Murago Villageという約2,400mの高地でコーヒーが育てられ、在来種の中でも特に風味が良いとされている単一品種"74165"をナチュラルサンドライで仕上げています。Tamiruさんがつくるコーヒーは毎年素晴らしい品質で、世界中のコーヒーラバーの心を驚掴みにしています。様々な果実のアロマに、とろけるような滑らかな口当たりと甘さの余韻。『フルーティなコーヒーって言うけど、酸味が強くて苦手だな...』そんな方にも、ぜひ一度冒険してみたいコーヒーです。一緒にコーヒーの扉を叩いてみませんか?



多くのコーヒーラバーに愛されるTamiruさん▶



夜空の
MUSIC BAR

うみとひかり

The Sea & The Light

うみとひかり
市川

鳩政宗見学会

先日うみとひかりのスタッフで、鳩政宗の酒蔵へ見学に行きました。鳩政宗の酒蔵は10〜3月の間にお酒を作るようで、私たちが伺った時は酒蔵のメンテナンス中でした。はじめに、蔵にある1つ1つの工程の設備が他の蔵より近い距離にあることから、効率的な酒造りをされているという印象を受けました。担当の方から、酒造りの工程からこだわりまで具体的な説明をして頂き、酒造りについてとても理解が深まる機会となりました。担当者の方によると、鳩政宗のこだわりは地元にあります。八甲田・奥入瀬の伏流水を全ての工程に使い、県産の酒造好適米を使うことで、地元にこだわった酒造りをされていました。説明後は、水とお酒を試飲させて頂きました。クセのない美味しい水を使用し、米の種類や精白の割合に応じて、お酒のフルーティーな風味や角が取れたまろやかさ、ドライな印象などの違いが感じられ、とても美味しかったです。今回の見学を経て、十和田という自然に恵まれた土地から、地元にこだわったお酒を提供する鳩政宗の魅力に感動しました。この魅力をうみとひかりのスタッフとしてお客様に発信し、青森の地酒を多くの人に飲んでもらえるよう働きかけをしたいと思っています。



鳩政宗の魅力が詰まっています!▶



SWEETEST

DAY

PREMIUM DESSERT HOUSE

スウィーテストデイ
さいとう

期間限定だった「わたし、ローチョコレート」の青森魚菜センターのポップアップストアが終了となりました

こんにちは、SWEETEST DAYです。暑く厳しかった夏も落ち着きようやく秋が近づいてきましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、突然のお知らせとなってしまいますがBean to Bar chocolate「わたし、ローチョコレート」は8月をもって魚菜センターでの販売を終了いたしました。ご来店頂いた皆様ありがとうございました!たくさんの方と直接お話しができ、製造スタッフとして嬉しかったです。貴重な機会を頂いたことに感謝します。そして、魚菜センターでの販売終了に伴い、店舗限定発売だったチョコレート菓子が系列店で購入いただけるようになりました!とてもかわいいイラストを使用したチョコレートクッキー缶をはじめ、カカオニブとコーヒー豆のビスコッティ、ブルドネージュチョコレート味、チョコクッキー&メレンゲ等順次展開していく予定です。お楽しみに!同じく魚菜センターで限定発売していたカカオコーラ、バルブソーダはイベント出店時にお召し上がりいただけます。9月より様々なイベントで出店を行なっておりますので、ぜひ足を運んでくださいね。情報は随時Instagramにて更新しております。



半年間ありがとうございました!▶



QLOCK UP

CREATIVE

クリエイティブ事業部
池田

青森一年生

はじめまして。クリエイティブ事業部でWebデザインなどなどを行っている池田です。趣味は石拾いと散歩と本づくりです。よろしく願いいたします!実はこの春越してきたばかりの青森一年生です。まだ冬の青森を知らないなので、青森のこと半分も知っているとは言えないかもしれませんが、それでもこの半年間で青森のことがとても好きになりました。お米やお水を筆頭に美味しいものがたくさんあること、ねぶた祭があること(6日間毎日沿道で跳ねてました...!来年ははねとデビューしたい!)、夏が涼しいこと(関西の夏は厳しすぎます...)、そして何より風が気持ちいいこと!もしかしたら心地良い風も寒さが増すと厳しく感じられるかもしれませんが、この町で感じるひとつずつのことにอดろきながら全身全霊でたのしんでゆきたいと思っています。引っ越したらその町に関わる仕事がしたいなと思っていたところ、クロックアップに出会いました。お仕事における様々な出会いと交わりの中で青森を知ってゆく日々はおかげさまで充実しています。これからも仕事を通じて青森と青森に生きる人々の魅力に出会うべく日々邁進してまいります!



趣味の石拾いで見つけた色鮮やかな石たち。さすが石の聖地、青森!▶